



市議会の政策立案に関する機能強化のため 議員研修会を開催します

市議会の政策立案に関する機能の強化を目的として、「紀州梅の郷救助隊」隊長の尾崎 剛通氏をお招きし、「被災地の現状と被災者支援 - 誰もやらないからやるのではなく、誰もやらなくともやる -」の演題で講演いただきます。当日は市議会議員が聴講予定です。

1 日時

令和8年6月4日(木)13時～14時30分

2 場所

岡山市議会 本会議場

3 講師

【尾崎 剛通(おさき たけみち) 氏プロフィール】

民間災害ボランティア団体
「紀州梅の郷救助隊」隊長



和歌山県日高郡みなべ町在住、ウメ專業農家の傍ら、少林寺拳法 南部(みなべ)道院 道場長として、健全な青少年育成に努めている。

平成7年の阪神・淡路大震災を機に、枠にとらわれない民間の組織を立ち上げたいという思いから、少林寺拳法の同志を中心に「紀州梅の郷救助隊」を結成、「来る者拒まず去る者追わず、誰もやらないからやるのでなく誰もやらなくともやる」をスローガンとして掲げ、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震など数々の災害に出動、現在まで出動回数57回、17県30市町村で行方不明者の搜索や瓦礫の撤去、炊き出しなどを行ってきた。昨年12月には結成30年の式典を開催した。

隊員数は、みなべ町及び近隣市町を含め150名を超えている。

【問い合わせ先】

岡山市議会 議会局 政策調査課 高木・森 直通086-803-1536 内線4330